



梅雨時期の集中豪雨に注意を！

●問い合わせ先 危機管理課

平成30年7月豪雨により冠水した県道112号

平成30年7月豪雨 市内の主な被災状況



1日の降水量 (7月6日)	332.0ミリリットル (観測史上最大)
総降水量 (7月5日～8日)	461.0ミリリットル
最大避難者数	219世帯、400人
死者	1人
浸水被害	床上 24件、床下 47件

※降水量は太宰府観測所で観測した数値

◀護岸が崩落した山口川など、各地で復旧作業を進めています。

上)平成30年7月6日撮影 下)今年5月撮影

梅雨の時期には、大雨や集中豪雨による洪水や土砂災害が起こりやすくなり、大きな被害が出るのが予想されます。
近年では毎年のように想定外の豪雨災害が頻発しています。昨年は平成30年7月豪雨により、筑紫野市にも大きな被害が発生しました。
家庭や職場などで周囲の危険な場所を確認したり、非常時の持出品を用意、確認するなど、災害時に自分の命を守るよう日頃から備えましょう。

こんな「前触れ」 に注意を

- 崖崩れでは
崖からの水が濁ったり、急に水量が増える。
- 崖に亀裂が入る。
- 小石が落ちてくる。
- 崖から音がする。
- 地滑りでは
地面にひび割れができる。
- 井戸や沢の水が濁る。
- 崖や斜面から水が噴き出す。
- 土石流では
山鳴りがする。
- 雨が続けているのに川の水位が下がる。
- 川が濁ったり、流木が流れる。



避難情報が変わります

5段階の「警戒レベル」で避難情報を提供



緊急度

警戒レベル	避難情報など	取るべき避難行動など
5	災害発生情報	命を守るため 最善の行動
4	避難指示(緊急) 避難勧告	全員避難
3	避難準備 高齢者等避難開始	避難準備・高齢者な どの要配慮者は避難
2	大雨注意報・洪水注意報	避難場所、避難経路 の確認
1	警報級の可能性	最新の気象情報に 注意

※警戒レベル3～5は市が発令、警戒レベル1・2は気象庁が発表。

平成30年7月豪雨では、避難勧告や避難指示(緊急)などの危険度が十分に認知されておらず、防災情報を十分に活用できなかったことで多くの被害者が出ました。国では、この教訓を今後に生かすために「避難勧告等に関するガイドライン」を見直しました。これに伴い、市民の皆さんの避

難行動などを支援するため、直感的に理解できる5段階の「警戒レベル」で避難のタイミングを伝えます。避難の情報は、地域の自主防災組織(行政区)への連絡や、防災メール・まもるくん、広報車での呼びかけ、報道機関への広報要請などによりお知らせします。

気象情報や緊急情報の入手先

市ホームページ

<http://www.city.chikushino.fukuoka.jp/>



福岡管区气象台

<http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>



市ツイッター

<https://twitter.com/ChikushinoCity/>



福岡県河川防災情報

<http://www.kasen.pref.fukuoka.lg.bousai/>



市フェイスブック

<https://www.facebook.com/ChikushinoCity/>



福岡県土砂災害危険度情報

<http://www.sabo.pref.fukuoka.lg.jp/dosya/>



防災メール・まもるくん

福岡県から防災情報や地域の安全情報などを携帯電話などにお知らせします。登録が必要です。(通信料は利用者負担)

登録用URL

<http://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp/>



テレフォンサービス

市では、携帯電話を持っていない人に対して国民保護に関する情報(テロ、弾道ミサイルなど)などの緊急情報、特別警報、避難情報などを事前に登録した固定電話、FAXにお知らせします。

事前に登録が必要です。危機管理課にご相談ください。

エリアメール・緊急速報メール

気象庁が配信する緊急地震速報や、国・県・市が配信する災害・避難情報を携帯電話の対象機種に配信します。

詳しくは、各携帯電話事業者のホームページなどで確認してください。

重要水防地域 33カ所を指定

筑紫野市水防協議会（市関係課、消防署、消防団、自衛隊、那珂県土整備事務所、警察などで構成）では、5月9日、大雨による被害が予想される危険箇所を調査し、33カ所を重要水防地域に指定しました。

指定した場所は、河川の溢水（水があふれ出る）、土砂の流出、堤防の決壊などの恐れがあるところです。

同協議会では、万が一の場合に万全の態勢をとるため、水防計画を策定し、特に重要水防地域に指定された場所は、関係機関などで絶えず注意が払われています。



危険箇所を調査する市水防協議会

	予想される危険	危険箇所	行政区	自主避難所	一次避難所	二次避難		
1	堤防溢水	鷺田川(落合橋付近)	杉塚	北杉塚公民館	二日市コミュニティセンター	天拝小学校		
2		鷺田川(橋口橋下流)	本町～入船	本町公民館		二日市コミュニティセンター	二日市小学校	
3		鷺田川(湯町1丁目～迎田橋付近)	湯町～本町	湯町、鳥居、大坪、次田、六反、本町、三地区の各公民館				
4		高尾川(平成橋付近)	本町	本町公民館				
5		宝満川(大宮司橋上・下流)	中阿志岐	—	御笠コミュニティセンター	阿志岐小学校		
6		山口川(針摺橋付近～永岡橋付近)	俗明院～永岡	俗明院公民館、針摺公民館	二日市東コミュニティセンター	筑紫野中学校		
7		般若寺第一雨水幹線(京町足洗公園付近)	京町	京町公民館	二日市コミュニティセンター	二日市北小学校		
8		東新町雨水幹線(電話局入口交差点付近)	旭町、紫、天神	旭東、紫、天神の各公民館	二日市東コミュニティセンター	二日市東小学校		
9		土砂流出の恐れ	塔原西3丁目斜面	塔原	塔原公民館	二日市コミュニティセンター	天拝小学校	
10			宮田町公民館南側斜面	宮田町	—		二日市コミュニティセンター	二日市北小学校
11	修理田団地東側斜面		—	宮田町公民館				
12	擁壁崩壊恐れ	松ヶ浦公民館付近擁壁	松ヶ浦	松ヶ浦公民館	御笠コミュニティセンター	吉木小学校		
13	土砂流出の恐れ	朝香団地東側斜面	上阿志岐西	上阿志岐西公民館			御笠コミュニティセンター	阿志岐小学校
14		朝香団地西側斜面						
15		朝香団地北側斜面						
16		筑紫野団地配水タンク横斜面	原	—				
17		原「山の神さま」ほこら下斜面						
18		石坂団地西側斜面						
19	葉光ヶ丘プロパンガス置場裏斜面	東吉木	パピリオン葉光、東吉木公民館	御笠コミュニティセンター			吉木小学校	
20	高良神社付近斜面	山家2区	—					
21	下西山大橋付近斜面							
22	山家ニュータウン西側斜面				山家3区	山家コミュニティセンター		山家小学校
23	山家6区西部斜面	山家6区	山家6区公民館					
24	土砂流出の恐れ	小石北側斜面	山口		—	山口コミュニティセンター		山口小学校
25		平等寺公民館付近斜面	平等寺		—	山口コミュニティセンター		山口小学校
26		福岡常葉高校横斜面	筑紫		筑紫公民館	筑紫コミュニティセンター		筑紫小学校
27		筑紫神社北側斜面	原田		原田公民館新町分館	筑紫南コミュニティセンター		原田小学校
28		筑紫神社北側団地斜面	筑紫		筑紫公民館	筑紫コミュニティセンター		筑紫小学校
29		下西山公民館付近斜面	山家2区	—	山家コミュニティセンター	山家小学校		
30		小原川一ノ瀬砂防堰堤	大石	—	御笠コミュニティセンター	吉木小学校		
31		萩原公民館南東部斜面	萩原	—	山口コミュニティセンター	山口小学校		
32		二日市北4丁目斜面	京町	京町公民館	二日市コミュニティセンター	二日市北小学校		
33		山口公民館西部斜面	山口	—	山口コミュニティセンター	山口小学校		